

# TEXIO

## 取扱説明書

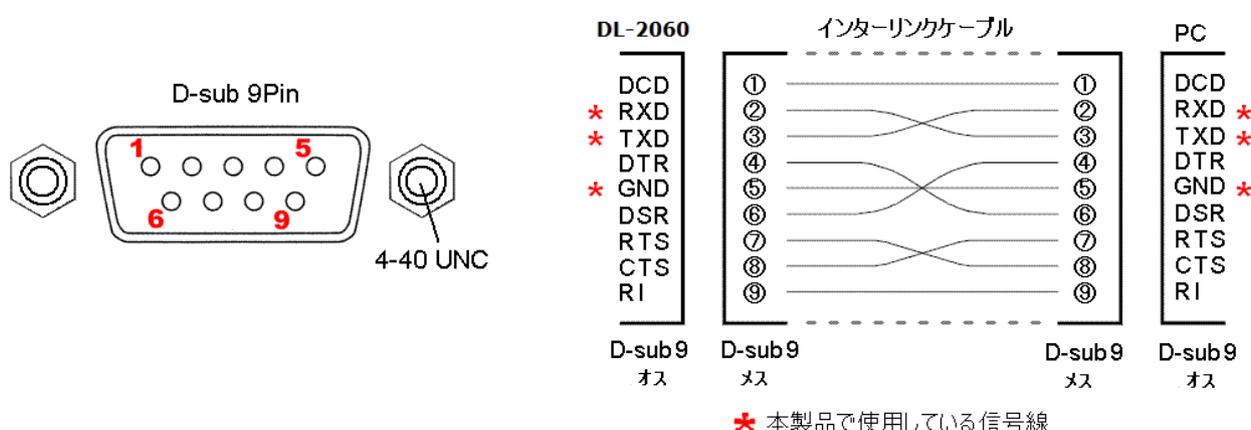
6 1/2 デジタルマルチメータ  
DL-2060VR

株式会社 テクシオ・テクノロジー  
B72-0020-10

DL-2060VR は、DL-2060 に対して RS-232 ポートを背面に追加したものです。マルチメータの操作に関する内容と各コマンドおよびパラメータは、製品に同梱の CD に収録されています。取扱説明書を参照ください。

### 1.1 RS-232ポートとの接続

本製品の RS-232 ポートは、D-sub 9Pin のオスコネクタです。接続には標準のインターリンクケーブル（ヌルモデムケーブル）をご使用ください。



### 1.2 設定パラメータ

項目(表示)	設定値
ボーレート(BAUD RATE)	300(工場出荷時),600,1200,2400,4800,9600,19200,38400,57600,115200(bps)
パリティ、データ長(PARITY)	NONE 8 BITS: パリティ無し、データ8ビット(工場出荷時) ODD 7 BITS: 奇数パリティ、データ7ビット EVEN 7 BITS: 偶数パリティ、データ7ビット

スタートビット: スタートビットは1ビット固定です。

ストップビット: ストップビットは2ビット固定です。

デリミタ: CR+LF

フロー制御: 無し

### 1.3 ボーレートの設定方法

- ① MENU ボタンを押して、◀・▶ ボタンで表示を”INTERFACE”に変更し ENTER ボタンを押します。
- ② ◀・▶ ボタンで ”RS232” を選択、ENTER ボタンを押します。次に ”BAUD RATE” を選択し ENTER ボタンを押します。
- ③ ◀・▶ ボタンで、ボーレートの設定を選択し ENTER ボタンを押して決定します。

#### 1.4 パリティの設定方法

- ① MENU ボタンを押して、◀・▶ボタンで表示を”INTERFACE”に変更し ENTER ボタンを押します。
- ② ◀・▶ボタンで ”RS232” を選択、ENTER ボタンを押します。次に ”PARITY” を選択し ENTER ボタンを押します。
- ③ ◀・▶ボタンで、パリティおよびデータ長を選択し ENTER ボタンを押して決定します。

※電源をオフにした際の設定値の保存は、初期モード(INIT MODE)の設定状態に依存します。初期モードの設定方法は DL-2060 の取扱説明書を参照ください。

初期モード(INIT MODE)	電源投入時のボーレート、パリティ
DEFAULT	工場出荷時の値
SAVE DATA	電源オフ時の値

#### 1.5 スキャン動作の注意点

スキャナカード OP-41/42 は以下の注意点を考慮した上でご使用ください。

- ※ スキャン結果の問合せコマンド **FETCh?** は、スキャン動作が終了した後送信してください。
- ※ スキャン終了の時間は、DCV 測定モードで10chあたり1秒程度ですが、測定モードやトリガディレイの時間により違ってきます。
- ※ **ROUTE:SCAN:STATe?** コマンドでスキャン済みチャンネル数を確認できますが、スキャン動作中の本コマンドの送信は避け、スキャン終了時間を考慮の上、送信してください。